

当社常務、エンジニアリング事業部長に柴田啓就任



第42期当社株主総会および総会後の取締役会において、当社常務に柴田啓が昇任し、あわせてエンジニアリング事業部長、技術本部長を兼任することとなりました。  
今後は当社エンジニアリング事業部の責任者として顧客各位各社様にお世話になりますので宜しくお願い申し上げます。

# MESCO

## Engineering 2005年7月 Quarterly Vol 35

### 2004年度 社長表彰

この度2004年度社長表彰式が執り行なわれました。受賞は以下の通りです。

The best MESCO Group of The Year,2004

件名：愛知万博冷水管工事プロジェクト

The best MESCO Group of The Year,2004 奨励賞

件名：本社事務所移転プロジェクト

The best MESCO Group of The Year,2004 奨励賞

件名：タイ三井研削砥石工場 増設工事

The best MESCO Group of The Year,2004 特別賞

件名：東北支店業務の遂行



### Topics

#### 春の社内レクリエーション 下町を歩く！

**MESCO**恒例の春のレクリエーション！今回は東京下町散策となりました。梅雨の晴間の中、社員及び家族の60余名が堀切菖蒲園に大集合。

菖蒲園でいづれがアヤマカカツバタとの花見のあと、隅田川七福神を巡り浅草までの下町散策を楽しみました。

最後は、浅草にて下町の味に舌鼓をうちカンパイ！！これで足の疲れも吹っ飛び、明日から頑張るぞう！！



### Engineering Quarterly

平成17年 7月 20日 発行 Vol.35

発行責任者 国内営業部長 橋 政人(tachibana\_m@mesco.co.jp)

発行担当者 国内営業部 井出 一夫(ide@mesco.co.jp)

URL:<http://www.mesco.co.jp>

明日を担う技術の **MESCO**

## 三井金属エンジニアリング株式会社

本社 〒130-8531 東京都墨田区錦糸 3-2-1 アカイスト 15階 Tel 03(5610)7831 Fax03(5610)7861

国内営業部 〒130-8531 東京都墨田区錦糸 3-2-1 アカイスト 14階 Tel 03(5610)7840 Fax03(5610)7863

東京支店 〒273-0017 千葉県船橋市西浦 3-9-1 Tel 047(432)0131(代表)Fax047(432)0127

東北支店 〒039-1161 青森県八戸市大字河原木字浜名谷地 76 Tel 0178(28)2041(代表)Fax0178(28)5251

### 廃熱ボイラ能力アップ工事完成

国内営業部

#### 三池製錬(株) 殿向 廃熱ボイラ能力アップ工事完成

**MESCO**は、三池製錬(株) 殿より、MF炉廃熱ボイラの能力アップ工事を受注し、この度予定通り完成しました。本設備は、既存の鉱滓炉であるMF炉の廃熱ボイラの熱回収能力を向上させ、飛灰処理能力を増加させることを目的とした能力アップ工事であります。

本件は、既設の廃熱ボイラの蒸気回収能力を増強するのが目的ではなく、飛灰処理能力を増加する為にボイラ改造は最小限として、伝熱面積等に変更しないという顧客の高度な要望に対応したものであります。

**MESCO**は、世界屈指の技術力を持つFOSTER WHEELER ENERGIA OY (FINLAD)社とのこれまでの代理店(技術提携)による廃熱ボイラ、スプリングハンマーのノウハウと経験を生かし非鉄製錬、環境分野に廃熱ボイラ(パネル+ダスト除去装置)の技術を提供し三池製錬社のニーズに応えることが出来ました

今後も**MESCO**は、非鉄製錬、環境分野の廃熱ボイラ設備の改造、能力向上等により高い技術で、顧客ニーズに対応して行きます。



廃熱ボイラ 全景



スプリングハンマー



### JONET(株)殿向け 八戸油槽所油タンク法定開放点検・他工事

**MESCO** 東北支店は、昨年に続き 10 社競合による下記の 2 件の工事を価格優先型逆オークションによる電子入札で落札受注しました。

- 1.タンク法定開放点検・補修工事 (2000KL×2基・3000KL×1基)
- 2.エアータンク増設工事

これらの工事は、東北支店の得意とする分野であり、油タンクの開放に伴う各種検査 (磁粉探傷検査・浸透探傷検査・超音波探傷厚さ検査・不等沈下測定検査・他検査) をはじめ、油を他のタンクへのシフト、タンク内洗浄、仮設配管の他エアータンク増設に伴い第二種压力容器証明書の取得及び配管工事を実施するもので、工期 3 ヶ月で現在施工中であります。

又、これと同種の工事で、出光興産(株)八戸油槽所殿及び大太平洋金属(株)殿の油タンク開放検査点検工事も競合落札するなど **MESCO** 東北支店は蓄積したエンジニアリングにより石油ガス分野で広く展開しています。



タンク全景

### フィリピン/パサール社殿より酸素供給プラント受注

**MESCO** は 1980 年フィリピン共和国 PASAR 社向け大型銅製錬所建設以降、同社に対して継続的な技術サービスとフォローアップをしてきたことが認められ、この度同社酸素供給プラントを受注致しました。

この受注は世界の競合各社と熾烈な競争のもとでありましたが、結果としてターンキーでのプロジェクト遂行能力と、豊富な海外工事実績と蓄積された技術力を総合的に評価いただいたものであります。

この他にも弊社海外営業部はインド/ヒンドガスジंक社より、排ガス処理設備を受注する等、海外案件の経験を生かし、活発な営業活動を世界各地に展開中です。



**MESCO** の豊富な経験と優れた技術は、広い分野でご愛顧を頂いております。

### 防食強化ドラム (低レベル放射性廃棄物保管容器)

**MESCO** 素材部品営業部は原子力発電所で発生する低レベル放射性廃棄物の保管容器として、「防食強化ドラム」を販売しております。

この「防食強化ドラム」は溶融亜鉛メッキ鋼板に燐酸亜鉛化成処理を行い、独自に開発した最適な塗装をしており、塗装の密着性・耐候性に優れ、高い防食性能を発揮します。

原子力発電所で発生する低レベル放射性廃棄物は、コンクリート片・金属片・廃液・廃棄フィルターなどの施設の運転・保守などにより発生する放射能レベルが比較的低いもので、濃縮・焼却または溶融により減容化されドラム缶に充填しコンクリートやプラスチックで固化・密封し、各原子力発電所にて管理・保管されます。最終的には、青森県六ヶ所村にある「低レベル放射性廃棄物埋設センター」で埋設され、放射能が安全上問題のないレベルに低減するまで管理されます。

1982年より各地の原子力発電所および放射線関連施設において採用されて以来、これまで問題もなく信頼性の高い商品として現在も採用いただいております。



防食強化ドラム缶

### 乗鞍温泉予備引湯管新設工事

日本アルプスの北に位置する乗鞍高原は有数の温泉地としても知られています。

先達が使命感と創意工夫で開発した6.000mの温泉送湯管の更新工事が平成14年～平成16年にかけて行われました。更新にあたってはGNGパイプが選定され、現場では外圧強度、可とう性、EF継手による接続の特徴を発揮し工期短縮にお役にたちました。

現在、到着温度が給湯地域の下流部で4℃上昇し保温性能があらためて評価されています。

近くにお越しの折には是非お立寄りいただき、乗鞍の湯をお楽しみ下さい。

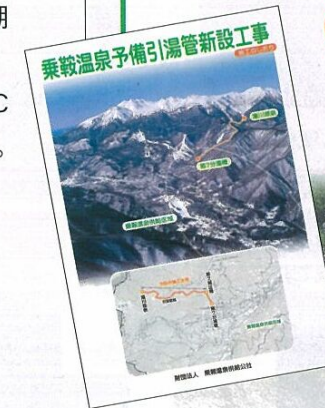
#### 乗鞍温泉予備引湯管新設工事の概要

##### ◆ 工事の概要

- 工期 着工 平成14年12月10日  
完成 平成16年12月15日
- 工事請負者 株式会社 地熱
- 請負代金 670,000千円(消費税込)
- 工事内容 源泉から第2減圧槽までの区間に予備引湯管新設

・管の種類 : 高密度架橋ポリエチレン管 GNG (三井金属エンジニアリング(株) 製)

・延長 5792.5m (うち 上流側 200A L=3320.0m / 下流側 150A L=2472.5m)



財団法人乗鞍温泉供給公社殿による竣工式のパンフレットに紹介いただきました。